

平成29年度 芸術〔ソルフェージュ〕

教科	芸術	科目	ソルフェージュ	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	なし						
副教材等	Music Note 基礎から学ぶ高校音楽 (啓隆社)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・音楽を構成する諸要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎能力を養うことを目指します。楽譜を読む力や音感、リズム感を養い様々な音楽表現に生かすことを目指します。また声楽、ピアノの基礎を学び、演奏する力を養うことを目標とします。
- ・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テスト、筆記テストで評価します。
- ・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2 学習の到達目標

音楽を構成する諸要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎能力を養う。
読譜力、リズム感を養い表現活動に生かす。声楽、鍵盤楽器の基礎を学び、演奏する能力を養う。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:基礎知識の習得	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、読譜のための知識や音楽を聴き取って楽譜に書く力、音楽理論の基礎知識を習得している。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評 価 方 法	観察 ワークシート	観察 ワークシート 筆記テスト	演奏の聴取 提出作品	観察 ワークシート
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				題材の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学期	発声の基礎を学ぼう	歌唱 発声 コンコーネ	○	○	○		a:発声の基礎を学び、歌う喜びを味わい、主体的に取り組もうとしている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、読譜のための知識や音楽を聴き取って楽譜に書く力、音楽理論の基礎知識を習得している。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 演奏の聴取
	鍵盤楽器の基礎を学ぼう	ピアノ演奏 バイエル	○	○	○	○	a:鍵盤楽器に関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、読譜のための知識、音楽理論の基礎知識を習得している。 c: 楽譜を読み、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 d: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている	観察 ワークシート 演奏の聴取
	い、音楽理論の基礎を学ぼう	楽典 聴音 読譜力や聴音の力を養	○	○			a 音楽や音楽文化に関心をもち、読譜力や聴音の学習に主体的に取り組もうとする。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、読譜のための知識や音楽を聴き取って楽譜に書く力、音楽理論の基礎知識を習得している。	観察 ワークシート 筆記テスト
2 学期	発声の基礎を学ぼう	歌唱 発声 コンコーネ	○	○	○		a:発声の基礎を学び、歌う喜びを味わい、主体的に取り組もうとしている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、読譜のための知識や音楽を聴き取って楽譜に書く力、音楽理論の基礎知識を習得している。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 演奏の聴取

3学期	鍵盤楽器の基礎を学び、簡単な楽曲に挑戦しよう	ピアノ演奏 バイエル 童謡等	○	○	○	○	<p>a: 鍵盤楽器に関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、読譜のための知識、音楽理論の基礎知識を習得している。</p> <p>c: 楽譜を読み、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。</p> <p>d: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている</p>	観察 ワークシート 演奏の聴取
	養い、音楽理論の基礎を学ぼう	楽典 聴音 リズムソルフ エージュ	○	○			<p>a 音楽や音楽文化に関心をもち、読譜力や聴音の学習に主体的に取り組もうとする。</p> <p>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、読譜のための知識や音楽を聴き取って楽譜に書く力、音楽理論の基礎知識を習得している。</p>	観察 ワークシート 筆記テスト
	発声の基礎を学び、簡単な歌曲に応用しよう	歌唱 発声 コンコーネ 童謡	○	○	○		<p>a: 発声の基礎を学び、歌う喜びを味わい、主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、読譜のための知識や音楽を聴き取って楽譜に書く力、音楽理論の基礎知識を習得している。</p> <p>c: 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。</p>	観察 演奏の聴取
	鍵盤楽器の基礎を学び、いろいろな楽曲に挑戦しよう	ピアノ演奏 バイエル 童謡	○	○	○	○	<p>a: 鍵盤楽器に関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、読譜のための知識や音楽理論の基礎知識を習得している。</p> <p>c: 楽譜を読み、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。</p> <p>d: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている</p>	観察 ワークシート 演奏の聴取
	養い、音楽理論の基礎を学ぼう	楽典 聴音	○	○			<p>a 音楽や音楽文化に関心をもち、読譜力や聴音の学習に主体的に取り組もうとする。</p> <p>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、読譜のための知識や音楽を聴き取って楽譜に書く力、音楽理論の基礎知識を習得している。</p>	観察 ワークシート 筆記テスト

※ 表中の観点について a:音楽への関心・意欲・態度 b:基礎知識の習得
 c:音楽表現の技能 d:鑑賞の能力

※ 年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。